

国内市販用タイヤの値上げについて

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)は、国内市販用タイヤのメーカー出荷価格を下記の通り改定します。

タイヤの原材料である天然ゴムは、一時期に比べ価格が下降したものの依然として高値水準が継続しております。また、合成ゴム・カーボンブラック・各種配合剤などの石油化学系原材料の価格も同様に高値で推移しているため、生産性向上、コスト削減などの内部努力のみではこれを吸収することは困難であると考え、今回の改定を決定いたしました。

記

- | | | |
|-----------|-------------------------------|-------|
| 1.対象商品 | 乗用車用から建設車両用タイヤまで全品種、チューブ、フラップ | |
| 2.実施時期 | 2007年2月1日(但し冬用タイヤは2007年4月1日) | |
| 3.改定率(平均) | 乗用車用タイヤ | 5.5% |
| | 小型トラック用タイヤ | 5.5% |
| | トラック・バス用タイヤ | 10.0% |
| | 建設車両用タイヤ | 10.0% |
| | 産業車両用タイヤ | 10.0% |
| | その他タイヤ | 10.0% |
| | チューブ・フラップ | 10.0% |

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム(株)広報部 担当:石塚

TEL:03-5400-4531 FAX:03-3432-8430